

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000218
事業所名	認知症対応型グループホーム カサ デ ヴェルデ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、清掃活動、運動会、防災訓練など、町内行事や、校区行事に入居者と参加している。 530運動、グリーンウォークなど貢献活動に積極的に参加している。 地域市民会館祭りへの参加や、地元中学の福祉体験への受け入れ、「認知症サポーター講習」の開催などを通じ地域との交流を深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 正副主任委員、民生委員、正副家族会会長、地域包括支援センター、老人クラブ代表等幅広く参加があり、解りやすい「地域に役立つ」会議を目指し運営している。 救命講習や、意見交換、意見要望集約、運営への検討など、会議の機会を生かしたり、活発な議論を促している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の長寿介護課などと、必要に応じ、法人を通じる等随時の報告、相談等、連携を図っている。 介護相談員の活用や、地域包括支援センターとの「認知症サポーター養成講座」への講師依頼など、協力関係を作り連携を強化している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 母方の家族を通じて、花壇整備、備品の手入れなど、奉仕活動を通じ、コミュニケーションを図り、意見要望の収集に役立っている。 運営推進会議での意見交換のみでなく日常的に機会をとらえ情報共有をしている。 「おたより」とこべつの「おたより」発行し、日常の様子や、個人の様子を記事にして、施設、行事、個人の状況等共有を図っている。 行事参加（夏祭りなど）を通じて行事への家族の参加を定着させ絆を深める。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	×	○	○				